THE JOURNAL OF OHARA INSTITUTE FOR SOCIAL RESEARCH

No. **705** July 2017

Introduction to the Special Issue
Trust, Loyalty and NegotiationBjörn Horgby and Christer Ericsson
French Industrial Paternalism in Historical Perspective
Paternalism and Welfare Facilities in Modern JapanENOKI Kazue
Special Issue
Painter Shinkai Kakuo and Postwar Social Movement :
The Path to Let's Fight for Genuine Independence
Article
Business Creed in Prewar Japan :
A Comparative Analysis of the Notion of Organization by
MUTO Sanji and C. I. BarnardNAKAGAWA Muneto
Note
The Book Collection Emiko Takenaka I – VIIKITA Akemi

Special Issue: An International Comparative Study of Company Paternalism

OHARA INSTITUTE FOR SOCIAL RESEARCH

4342, Aiharamachi, Machida-shi, Tokyo, 194-0298, Japan web site: http://oisr-org.ws.hosei.ac.jp/ e-mail:oharains@adm.hosei.ac.jp

> 編集(兼)発行人 法政大学大原社会問題研究所 〒194-0298 東京都町田市相原町4342 TEL 042(783)2305

定価1,000円(本体926円)

七〇五号

【特集】

705 2017.7

【特集】企業パターナリズムの国際比較

特集にあたって 石原俊時 信頼. 忠誠および交渉 ビョン・ホリビィ, クリステル・エリクソン/石原俊時 監訳 7 フランス企業パテルナリスムの歴史的位置 16 近代日本のパターナリズムと福利施設 29

■特別寄稿

画家・新海覚雄と戦後社会運動 ――《真の独立を闘いとろう》までの道

武居利史

■論 文

戦前期日本における経営理念

――武藤山治とバーナードにおける組織観の分析を通して

中川宗人 57

74

■読書ノート

竹中恵美子著作集(全7巻)を読む

北 明美

所 報 2017年3月

発 行/法政大学大原社会問題研究所

〒102-0071 東京都千代田区富士見2-17-1 TEL 03(5214)5540 郵便振替口座 00160-6-95814

一年間に起きた社会・労働分野の変化と 課題がわかる貴重なデータブック

最新2017年版 第87集

灣大原社会問題研究所編

課題を正確に記録、解説。

●理解が深まる豊富な図表とグラフ。

6社会全体の動きやポイントになる出来事を

6つの分野に分けて「年表」で巻末に収録。

深く詳しく解説。

本年鑑5つの特徴

①その年に起きた社会・労働分野の変化や問題、

「特集 |と「5つの基本テーマ |で構成、収録。

②特に重要なテーマについては、「特集 | でさらに

③政治・経済・経営・社会保障などの視点からも論述。

---おもな内容---

政治・経済の動向と労働問題の焦点 ≪特集1≫ 子どもの貧困対策

――制度化の経緯と今後の課題

≪特集2≫ 運輸産業の安全と労働問題

――貸切バス事業を中心に

第1部 労働経済と労働者生活 経営労務と労使関係 第2部

第3部

ます

労働組合の組織と運動

第4部

労働組合と政治・社会運動

第5部 労働・社会政策

ハーバード大学歴史学部教授(日本近現代史、労働史)

アンドルー・ゴードン

『日本労働年鑑』は、日本の社会、政治、社会政策 の現在と過去の変容に関心のある人にとって貴重な 情報源となります。過去50年で、おそらく今日ほど労 働問題とそこから派生する経済、教育、社会福祉、社 会運動の諸分野の課題が多くの人々の関心を呼んで いる時期はありません。私がこれらの問題について調 べるとき、バランスのとれた詳しい情報源として最初に 参照するのは『日本労働年鑑』です。



本体15,000円+税 A5判·上製

() 自転社 〒162-0041 東京都新宿区早稲田鶴巻町544 中川ビル4F 電話(03)5579-8974 FAY(03)5579 8075 トナ

電話(03)5579-8974 FAX(03)5579-8975 http://www.iunposha.com/

日本労働研究雑誌

No.684 2017年7月号

定価 852円+税 年間購読 11.040円(税込)

特集「ワーク・モチベーション」

■提言	「見えない時代」のモチベーション・マネジメント	太田	肇
■論文	ワークモチベーション研究の現状と課題 ――課題遂行過程から見たワークモチベーション理論	池田	浩
	日本社会における仕事の価値の長期的な推移	田靡	裕祐
	金銭的・非金銭的報酬とワークモチベーション	安藤	至大
	働く人にとってのモチベーションの意義 ——ワーク・エンゲイジメントとワーカホリズムを中心に	大塚	泰正
	戦略的人的資源管理研究における従業員モチベーション 	竹内	規彦
	従業員のモチベーションをめぐる法的課題	土田	道夫
■研究ノート	非正規労働者の増大に関する要因分解	大橋	勇雄
■書評	ウォルビー/ゴットフリート/ゴットシャル/大沢真理編著 『知識経済をジェンダー化する――労働組織・規制・福祉国家』	上村	泰裕
■読書ノート	大内伸哉著『AI 時代の働き方と法――2035年の労働法を考える』	野川	忍
∎論文Today	部下のキャリア満足に対する上司の影響 ――「諸刃の剣」としてのエンパワーメント	砂口	文兵
■フィールド・アイ	ステレオタイプの脅威と無意識の偏見 (ニューヨークから②)	黒澤	昌子

独立行政法人 労働政策研究•研修機構

〒177-8502 東京都練馬区上石神井 4-8-23

2 03-5903-6255

Science of Labour

2017年6月号 72巻6号

定価 1,200 円(税込) 年間購読 12,000 円(税込)

【特集】働き方・休み方と人間らしい労働生活

- ◆睡眠・休養の意義とこれからの働き方 ……高橋正也
- ◆一日単位での人間らしい生活時間を確保する――
- ◆中小企業における「働き方改革」の推進とその効果
- ――社員の働き方と生き方を考える ……新佐絵吏
- ◆新聞記者という働き方 ………中井正裕 ◆安全衛生委員会を軸に労使で取り組む過重労働対策
- -------神谷順子
- ◆教職員が働きやすく、子どもたちが過ごしやすい 環境を求めて ……福永一文

- ◆労研アーカイブを読む・30 労働科学への旅(30) 労災職業病統計の源流を探る(その2) ……毛利一平
- ◆凡夫の安全衛生記・9………福成雄三
- ◆にっぽん仕事唄考・45

炭鉱仕事が生んだ唄たち(その45)……前田和男

- ◆報告:第2回労働時間日本学会研究集会 …池田大樹 ◆報告:第90回日本産業衛生学会 ………湯淺晶子
- ◆織という表現・6 …………阿久津光子
- ◆口絵: CSRがつなぐ地域社会と中小企業・42 さいたま市CSRチャレンジ企業認証企業
- …………塩川設計測量株式会社

渋谷区千駄ヶ谷 1-1-12

TEL: 03-6447-1435(事業部)

FAX: 03-6447-1436 桜美林大学内3階大原記念労働科学研究所 HP: http://www.isl.or.jp/